

2014 年 4 月 8 日

「生産技術研究棟」完成披露式のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／名古屋市、代表取締役社長／山本一雄、スズケングループ、以下「弊社」という。）は、FUKUSHIMA工園（福島県会津若松市、以下「F工園」という。）敷地内に「生産技術研究棟」を建設し、「生産技術研究所」として、活動を開始いたします。

つきましては、完成披露式を4月8日に執り行いますのでお知らせいたします。

この度の「生産技術研究棟」建設の目的は、医薬品製造の実験機段階から実生産機段階へ安定移行するための試作と分析評価の研究、ならびに実生産における工程改善の研究の充実・強化を図るためであります。

また、生産現場を想定したきめ細やかな研修を充実させ、工場において永年培われてきた技能の均質化を図るとともに、生産技術やナレッジの伝承を促進することです。

弊社は、糖尿病及び糖尿病周辺領域に経営資源を集中し、“糖尿病治療のベストパートナー企業”というスペシャリティファーマを目指しています。

生産体制は、F工園と熊本工場の主力2工場において、生産能力を段階的に高めつつ、品質管理体制を強化し、あわせて複線化生産体制を構築するなど、安定供給に注力してまいりました。

F工園におきましては、1985年の竣工以来、従業員の大半は地元の方々でまかなわれ、地域のご支援を頂きながら、ともに歩んでまいりました。

「生産技術研究棟」建設につきましては、ふくしま産業復興企業立地補助事業の指定を受けております。

これからも医療現場の多様なニーズに応えるべく高品質な医薬品を安定供給することで、患者さんのQOL向上に寄与してまいりたいと考えております。

【参考資料】

<生産技術研究棟の概要>

名 称：生産技術研究棟

所 在 地：福島県会津若松市門田町工業団地 1 番地

責 任 者：生産技術研究所長 鶴見善美

概 要：鉄骨造 2 階建て

建設面積：約 2,100 m²（延床面積 3,800 m²）

設備内容：研究員居室、製剤試作室、分析室、及び研修施設など

研究員数：30 人程度



生産技術研究棟

<FUKUSHIMA工園の概要>

所 在 地：福島県会津若松市門田町工業団地 1 番地

責 任 者：FUKUSHIMA工園長 若尾和久

竣工年月：1985 年 7 月

従業員数：170 名（2013 年 3 月末現在）

事業内容：医薬品及び診断用医薬品の製造

<株式会社三和化学研究所の概要>

所在地：名古屋市東区東外堀町 35 番地

代表者：代表取締役社長 山本一雄

設立年月：1953 年 12 月

資本金：21 億 1 百万円

売上高：684 億 53 百万円（2013 年 3 月期決算）

社員数：1507 名（2013 年 3 月末現在）

事業内容：医薬品、診断薬、医療・介護用食品、ヘルスケア製品の研究開発と製造
販売、医薬品の受託製造

生産拠点：FUKUSHIMA 工園（福島県会津若松市）、熊本工場（熊本県宇土市）
北海道工場（北海道勇払郡）

研究拠点：三重研究パーク（三重県いなべ市）

営業拠点：全国 21 支店

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社三和化学研究所 経営管理部CSR広報グループ TEL052-951-8130